

書聖・中林梧竹没後100年記念事業特別展

書聖・中林梧竹不朽の書



「海外飛香」双幅

平成24年

平成25年

12月15日(土) ▶ 1月20日(日)

時間 9:30~18:00

休館日: 毎週月曜、12/29~31、1/15

小城が生んだ書聖中林梧竹の没後100年を
記念し3会場にて作品を展示

「人間梧竹の原点」小城市立中林梧竹記念館
梧竹の人柄に触れる作品・遺品100点

「至極の屏風展」小城市立小城公民館
畳敷の空間で味わう屏風の大作10点

「今に生きる錬心の書」佐賀県立美術館
各年代ごとの代表作60点



書聖・中林梧竹

入場料: 1000円
(3会場鑑賞券)

お問合せ先

小城市立中林梧竹記念館(桜城館2階)
☎845-0001

佐賀県小城市小城町158-4

TEL0952-71-1132 e-mail bunka@city.ogi.lg.jp

主催: 書聖・中林梧竹没後100年記念事業実行委員会

小城市・小城市教育委員会・小城市文化連盟・梧竹の会・佐賀県立美術館
佐賀県書作家協会・佐賀県書道教育連盟・佐賀新聞社・中林梧竹翁顕彰会

書聖・中林梧竹没後100年記念事業特別展
書聖・中林梧竹不朽の書



「知彼知己」額

「人間梧竹の原点」 **小城市立中林梧竹記念館**



舊家名美知天下 裁代子孫
 裁此梅百尺 周圍千尺 幹
 歲寒不改 着花 群
 訪中林村 横内兵三郎 君園中
 有梅不記 數百年前 裁種 咸云
 己亥歲十月 故中林村 地頭中林 慶一郎

「旧家名美知天下〜」軸



「大和真富貴」六曲一双屏風

「至極の屏風展」 **小城市立小城公民館**

「今に生きる錬心の書」 **佐賀県立美術館**



「天鼠膏帖臨書」四曲一双屏風



「大吉」軸

中林梧竹(1827-1913)

文政10年、小城藩士中林家の長男として生まれた。
 (1827) 藩校興讓館に学び、後に江戸に遊学し書を山内香雪に学んだ。
 明治維新後は、書に専念し、明治15年清国に渡る。
 明治18年、東京銀座の伊勢幸洋服店に住む。
 明治24年、王羲之「十七帖」の臨書を明治天皇に献上。
 明治31年、富士山頂に「鎮國之山」の銅碑を建立。
 明治41年、三日月村金田(現、小城市三日月町金田)に梧竹観音堂を建設。
 大正2年8月4日に87歳で没。
 現在も、梧竹ゆかりの地小城市には、梧竹を慕う愛好者が全国から訪れる。

